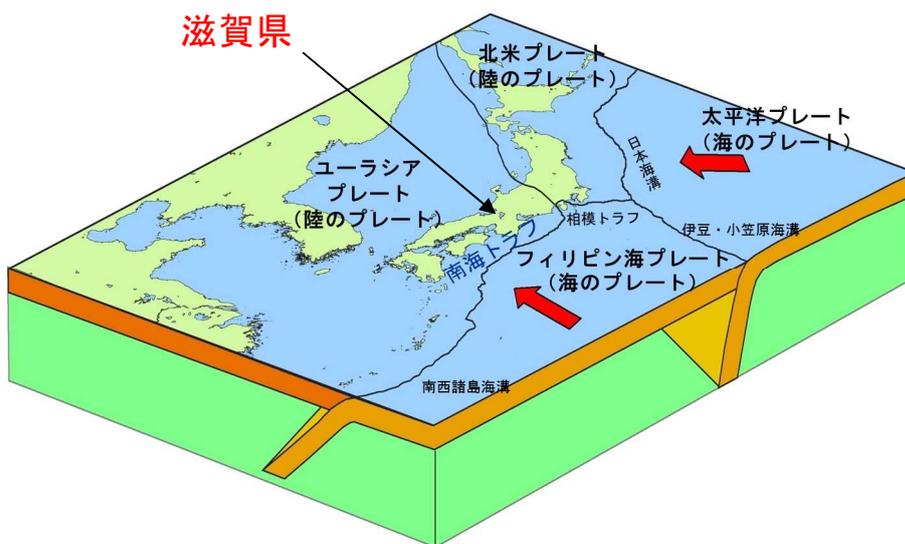


## 1. 滋賀県周辺の地震発生の特性

地球の表面は10数枚のプレートと呼ばれる岩石の層で覆われています。日本付近は、4枚のプレートがぶつかり合っています。世界的にも珍しい地域です。

滋賀県は陸のプレート（ユーラシアプレート）に位置します。その下に南方から海のプレート（フィリピン海プレート）が沈み込んでいます。フィリピン海プレート及びユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域を「南海トラフ」といいます。

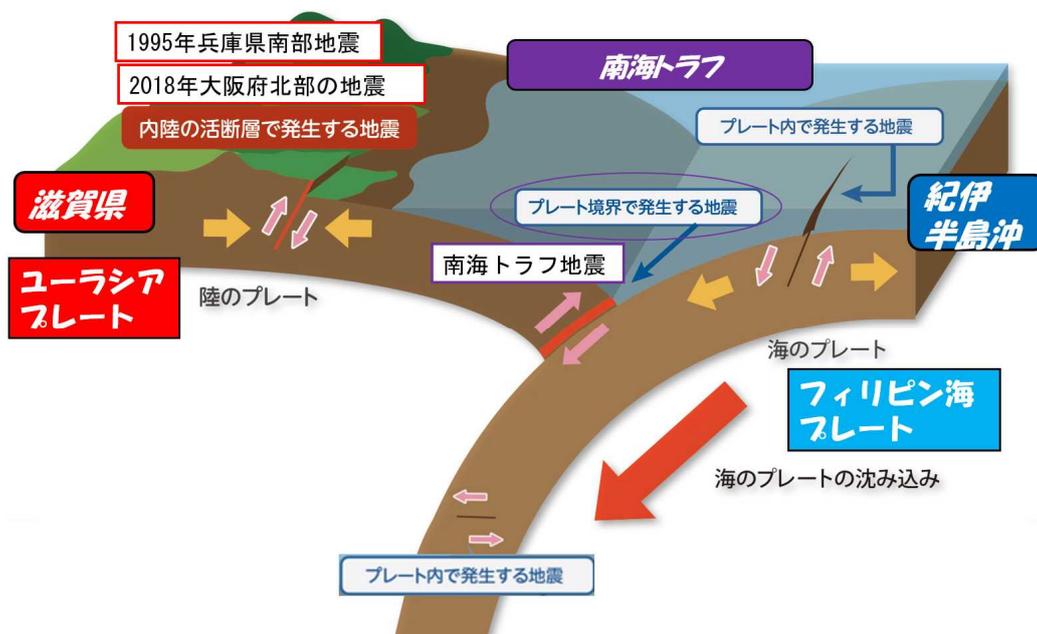


日本付近のプレートの模式図（気象庁 HP より抜粋、加筆）

滋賀県の地震活動 - その特徴と過去の被害地震 -

陸のユーラシアプレートの下に海のフィリピン海プレートが沈み込んでいます。

地震はユーラシアプレート内部やフィリピン海プレート内部、及びユーラシアプレートプレートとフィリピン海プレートの境界（南海トラフ）で発生します。陸のユーラシアプレート内部での被害を及ぼす大規模な地震は、活断層の活動により発生することが多いです。また、海域において、南海トラフ沿いで発生する地震（南海トラフ地震）や海のフィリピン海プレート内部の地震、及び陸のユーラシアプレート内部での海域の活断層による地震により、津波を伴う場合があります。



近畿地方周辺でのプレート、及び発生する地震（地震調査研究推進本部 HP より抜粋、加筆）